

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和5年12月5日

団体名 あやべオータムフェスタ実行委員会

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	子供たちを始め若者から高齢者まで年代を問わず楽しめるイベントで秋の綾部を盛り上げる。昨年第1回よりさらにバージョンアップした内容であやべのにぎわいを共に作る。
事業の名称	第2回あやべオータムフェスタ
事業費 （市補助金）	653,774 円 （ 200,000 円）
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	会場使用料、チラシ印刷料、太陽保安警備、その他イベント諸費用
事業実施期日	令和5年10月09日（月）
事業実施場所	綾部市民センター（日東精工アリーナ）全館
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	市民センター1F及び駐車場 鉄道模型運転会（Nゲージ）・鼓笛隊パレード・キッズチアダンス・シャボン玉ショー・電車に乗ってGOGO・ステージパフォーマンス（フラメンコ・HIPHOP）・ノルディックウォーク・綾高ダンス部・健康フェア・脳いきいきベーム・ベビーヨガ・ゴーストハンターキッズ・武道演舞・ヒーローショー・絵画作品展・保育園児作品展・キッチンカー他飲食店（24店舗）・雑貨店（10店舗） 2F競技場 作って遊ぼう・クロスロー・バウンドテニス
補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	子どもたちから若者、高齢者まで年代を問わず楽しめるイベントで秋の綾部のにぎわいを作ることができた。昨年の第1回を上回るイベントが集結。参加者からは「まるで一日限定のテーマパーク」と評価の声も。第2回の今年は、福知山公立大学、京都産業大学、龍谷大学、大阪大学、綾部高校など、若い力の協力を得ることができて良かった。企業からの協力も得られた。 上記内容のとおり、どのコーナーも大人気となり、来場者の滞在時間が昨年よりも長かったのではないかと感じられた。昨年より更にバージョンアップしたオータムフェスタとなった。にぎわいづくりとして間違いなく実施できたイベントである。参加者3500人。 ※ボランティアの力でここまで大きなイベントを運営出来たものの、駐車場警備員の人数の問題など、次へむけて課題も大きく、第3回の資金調達、補助金など、検討が必要。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支予算書（計算書）

令和5年12月5日

団体名 あやべオータムフェスタ実行委員会

(単位 円)

収入の部	区分	予算額	収入済額	明細
	市補助金	200,000	200,000	あやべにぎわいづくり補助金
その他助成金	100,000	216,000	京都府地域交響プロジェクト 交付金	
その他の資金	117,600	225,000	広告料 97,000円 出店料 2,000円×10店舗 4,000円×24店舗 ゴーストハンター参加料 12,000円	
自己資金		12,774		
合計	417,600	653,774		
支出の部	区分	予算額	支出済額	明細
	人件費(委託費)	45,000	55,720	太陽保安警備49,720円、ごみ 処分委託6,000円
旅費交通費	10,000	13,000	シャボン玉実演者旅費	
謝礼金	20,000	30,000	シャボン玉実演謝礼10,000 円、司会謝礼10,000円、学生 ボランティア謝礼10,000円	
消耗品	38,000	38,100	シャボン玉液・道具使用料	
通信運搬費	25,000	25,000	トラックレンタル料	
印刷料	80,000	187,520	チラシ印刷・デザイン代、看 板印刷代、コピー代	
広報費	20,000	14,850	市民新聞広告料	
使用料	100,000	94,450	日東精工アリーナ83,450円、 つどい館11,000円	
保険料	5,500	8,590	賠償責任保険	
食料費	10,000	0		
その他	4,100	2,040	道路使用許可申請手数料	
マイク	20,000	33,000	マイク、スピーカー	
事務用品費その他 雑費	40,000	50,542	太鼓レンタル料3,000円、ポー ルレンタル料10,000円、事務 用品2,484円、看板製作用品等 5,758円、写真プリント代300 円、大型電動カーレンタル・ バッテリー充電15,000円、軽 トラレンタル料14,000円	
対象外経費		100,962	お弁当	
合計	417,600	653,774	(対象経費 552,812)	
差引	0	0		